

さとやま **STEP-UP** 研修

vol.2 竹林の講義と実地見学

各地で放置され拡大し、やっかいものの扱いの竹ですが
昔「よろずのことに使ひけり」の竹は貴重な森林バイオマス資源です。

歴史や竹の不思議な生態を知り
里山保全の観点から、拡大防止対策や、竹やぶを竹林にする管理法
さらに資源としての可能性、有効活用を学びます。

楽しい講義とさまざまな竹林見学を通じ
賢明な取り組みを考えましょう。

日 時：2008年7月6日 (Sun.) 午前10:00～午後4:30頃

午前 室内講義 午後 桂キャンパス内竹林見学～隣接する市有林内のボランティアにより管理された竹林見学

場 所：京都大学桂キャンパス (B クラスターゾーン) 船井哲良記念講堂・会議室22A・22B
アクセス：いずれも「桂坂中央」行きで「京大桂キャンパス前」下車すぐ

○桂駅 (阪急京都線) (西口バス停) から約12分 <市バス・西6系統> 9:15 9:55

<京阪京都交通バス・循環20> 9:13 9:33 9:52

○JR 向日町駅から約20分 <ヤサカバス・6号系統> 9:18 9:48

持 ち 物：ハイキング程度の服装、弁当、飲み物、タオル等、筆記用具

参 加 費：3,000 円 (保険代、資料代含む)

募集人数：20 名 (先着順)

講 師：京都大学教授 柴田昌三さん

京都大学フィールド科学教育研究センター里域生態系部門・里山資源保全
学分野教授 大学院景観生態保全論分野両任 研究分野は里山の生態と
里山資源の再利用に関する研究などで、竹林拡大の生態、その埋土種子に与
える影響、またかつて行われた樹木の伐採が森林の環境や生物相に与える影
響に関する研究を行う。里山の生物資源を有効に利用するために、NPO活動
(森林再生支援センター)を通じ社会活動も行う。「近畿竹資源有効活用コ
ンソーシアム」のアドバイザーや、大阪府発行の冊子「竹やぶを竹林に
するために」作成にも関わる。

お申し込みは…

〒530-0041 大阪市北区天神橋1-9-13ハイム天神橋2F

(社)大阪自然環境保全協会「里山ステップ・アップ研修」係 まで

TEL 06-6242-8720 FAX 06-6881-8103

URL : <http://www.nature.or.jp> E-mail : office@nature.or.jp

※お申し込みはなるべくファクシミリ、メール、郵便でお願いします。

2008 SATOYAMA-LINKAI